



わかみどり

<http://hirabayashi-e.murakami.ed.jp>



3人のレンガ職人

平林小学校 校長 遠藤 直人

74日間の1学期が終了しました。大きなけがや事故もなく116名の子どもたちが元気に夏休みを迎えられることを嬉しく思います。お家の方々、地域の方々のご協力に感謝申し上げます。

さて、子どもたちは日々、一生懸命学習に取り組んでいます。もし、子どもたちに「どうして、毎日、勉強しているの？」と聞いたら、なんと答えるでしょう。

こんなお話があります。

旅人が、田舎の道を歩いていると男が、辛そうな顔をしてレンガ積みをしていました。旅人は男に、「何をしているのですか？」と尋ねました。男は「見ての通りレンガ積みさ！俺は朝から晩まで、暑い日も寒い日も一日中レンガ積みをしているのさ」旅人は、男に慰めの言葉をかけてまた歩きだしました。しばらく歩くと別の男が、またレンガ積みをしていました。旅人はこの男にも「何をしているのですか？」と尋ねました。男は「レンガを積んで壁を作っているのさ」と答えました。旅人は、男に励ましの言葉をかけてまた歩きだしました。しばらく歩くとまた別の男が、レンガを楽しそうに積んでいました。旅人はこの男にも「何をしているのですか？」と尋ねました。男は「俺たちは歴史に残る大聖堂を作っているのさ！」旅人が「大変ですね」と声をかけると男は「とんでもない！俺たちが作った大聖堂で、多くの人が祝福され悲しみがはらわれるんだ」「俺たちは素晴らしい仕事をしているんだよ！」旅人は、男に感謝の言葉を残して、明るい気持ちで歩き出しました。

3番目の職人にとって「レンガを積む」ことは単なる手段に過ぎません。「大聖堂を造る」という、最終的な大きな目的があります。

子どもたちの勉強をする目的は、1番目のレンガ職人の気持ちか、3番目のレンガ職人の気持ちかで大きく変わってきます。目的が変われば意識が変わります。

「手段と目的を間違わない」自戒の念を込めて、私自身、レンガを積んでいきたいと思います。

地域の方と触れ合いました。

1学期には「超ロング昼休み」が4回行われました。毎回、たくさんの地域の方がいらしてくださいました。子どもたちと工作や七夕飾り、ポッチャなどを一緒に活動をしました。子どもたちも普段とは違う大人の人との楽しい時間を過ごし、ニコニコ笑顔があふれるひと時となりました。

ご参加してくだだった皆様ありがとうございます。2学期も月1回、超ロング昼休みを企画しています。時間が合いましたら、ご参加いただけるとうれしいです。
実施日 9/17(木) 10/22(火) 11/21(木) 12/10(火)



パルパークで水泳授業



今年も神林パルパークで泳ぐことができました。梅雨時期のため、入れる回数が少ない学年もありましたが、水泳学習を実施することができました。

学年部に分かれての水泳ですが、どの学年もバシャバシャと気持ちよさそうに水と戯れていました。夏らしい授業をすることができたと思います。

6年 修学旅行

7月11・12日に、6年生が佐渡方面への修学旅行に出かけました。

1日目は、トキの森公園、無名異焼、北沢選鉱場、金山を訪れました。

2日目は西三川ゴールドパーク、たたこう館 矢島でたらい舟で体験・見学を行いました。

思い出に残る充実した修学旅行となりました。



一攫千金？
西三川ゴールドパーク



巨大な太鼓を一撃
たたこう館